制限付一般競争入札の参加方法

　この入札は、参加要件を全て満たせば、参加を希望する者は自由に参加できる、入札書は持参ではなく郵送する、予定価格（上限）が公表されている、入札結果をＨＰ上で公開するなど、しくみや手順などについても従来の指名競争入札とは異なります。また、参加を希望しない場合においては、辞退届を提出する等の手続きは一切必要ありません。（入札を希望する場合のみ入札書を送付するなどの必要があります。）

　以下に全体の流れをまとめていますのでご確認ください。（３番以降の「クリックしてください」はこのページからはリンクしていませんので、契約課ホームページのトップページにある、それぞれの部分をクリックしてご覧ください。）

手順		場所
1	「公告文」を確認	この「参加方法」に続いて表示されます。 ※物品名や参加要件、納期限、予定価格などが記載されています。
2	「仕様書」を確認	今回は「公告文」に続いて表示されます。 ※物品の詳しい規格等が記載されています。
3	「共通の注意事項」を確認	制限付一般競争入札について 制限付一般競争入札に参加する方は、必ずお読みください。 共通の注意事項 ・PDF 共通の注意事項（PDF:117KB） 応募案内 ・工事 ・コンサルタント業務 ・PDF 業務委託（PDF:126KB） ・PDF 物品（PDF:108KB） クリックしてください 制限付一般競争入札におけるQ&A 部門 / 方式 工事 / PDF 電子方式（PDF:226KB） / PDF 郵便方式（PDF:233KB） コンサルタント業務 / PDF 電子方式（PDF:181KB） / PDF 郵便方式（PDF:184KB） 業務委託 / — / PDF 郵便方式（PDF:180KB） 物品 / — / PDF 郵便方式（PDF:137KB） ※工事、コンサルタント業務、業務委託、物品全てに共通の注意事項が記載されています。
4	「応募案内」を確認	応募案内 ・工事 ・コンサルタント業務 ・PDF 業務委託（PDF:126KB） ・PDF 物品（PDF:108KB） クリックしてください 制限付一般競争入札におけるQ&A 部門 / 方式 工事 / PDF 電子方式 コンサルタント業務 / PDF 電子方式（PDF:181KB） / PDF 郵便方式（PDF:184KB） 業務委託 / — / PDF 郵便方式（PDF:180KB） 物品 / — / PDF 郵便方式（PDF:137KB） ※物品全般に共通する参加手順などの詳細が記載されています。

<table>
<tr>
<td>5</td>
<td>「制限付一般競争入札におけるQ&A（物品）」を確認</td>
<td>
制限付一般競争入札におけるQ&A
<table>
<tr><th>部門</th><th colspan="2">方式</th></tr>
<tr><td>工事</td><td>PDF 電子方式(PDF:226KB)</td><td>PDF 郵便方式(PDF:233KB)</td></tr>
<tr><td>コンサルタント業務</td><td>PDF 電子方式(PDF:181KB)</td><td>PDF 郵便方式(PDF:184KB)</td></tr>
<tr><td>業務委託</td><td>—</td><td>PDF 郵便方式(PDF:180KB)</td></tr>
<tr><td>物品</td><td>—</td><td>PDF 郵便方式(PDF:137KB)</td></tr>
</table>
クリックしてください
※参加手順などでよくある質問が記載されています。ここに記載されているもの以外の質問は直接契約課までお願いします。なお、設計図書・仕様書等に関する質問は、質問期間中に「設計図書等に対する質問書（物品用）」により、ＦＡＸにてお願いします。
</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>郵送直前に、当該物品に関する質問回答を確認</td>
<td>
入札情報
入札カレンダー（公告日・開札日）
各部門の年度をクリックしてご覧ください。
<table>
<tr><th>部門</th><th>前年度</th><th>今年度</th><th>設計図書等に関する質問回答</th></tr>
<tr><td>工事</td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>PDF 質問回答(3月12日)(PDF:46KB)</td></tr>
<tr><td>コンサルタント業務</td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>PDF 質問回答(1月29日)(PDF:81KB)</td></tr>
<tr><td>業務委託</td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>PDF 質問回答(3月5日)(PDF:63KB)</td></tr>
<tr><td>物品</td><td>平成26年度</td><td>平成27年度</td><td>PDF 質問回答(3月12日)(PDF:55KB)</td></tr>
</table>
※質問回答については、入札書等を提出する前に必ず確認してください
クリックしてください
※仕様書の解釈等について、見積りに影響があるような重要な内容が含まれていることがあります。契約課に到着した入札書は、全て回答日の午後１時以降に確認後記入されたとみなされますので、入札書の記入、郵送前には必ずご確認ください。
</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>提出書類をダウンロードし、記入・押印</td>
<td>
提出書類等様式
提出書類のダウンロードができます。
内容等を確認のうえ担当者の指示にしたがって提出してください。
・提出書類等様式

クリックしてください
※入札書の金額の記入については、公告文に予定価格が記載されていますので、絶対にこれを超えた金額の記入はしないでください。（指名停止の対象となりますので、見積金額が予定価格を超える場合は、入札をご遠慮ください。）
</td>
</tr>
</table>

８	提出書類をそろえて封筒に入れ、提出期間内に書留等郵便局が配達した事実の証明が可能な方法にて契約課まで郵送	※　締切日必着ですのでご注意ください。 ※　入札書を、参加申請書と共に角２封筒等のＡ４サイズが折らずに入るものに封入し、封筒の表面に宛名シール(指定様式)を貼り付けてください。(公告文で提出を求められている場合には納入実績調書、契約書等の写しも同封してください。)
９	「参加確認書」を契約課にFAX	※　８の郵送後すぐに、受領証（お客様控え）を添付してFAX（０７８－９１８－５１５３）してください。
１０	結果を確認	入札情報 入札カレンダー（公告日・開札日） 各部門の年度をクリックしてご覧ください。 部門／前年度／今年度／設計図書等に関する質問回答 工事／平成26年度／平成27年度／PDF 質問回答（3月12日）(PDF:46KB) コンサルタント業務／平成26年度／平成27年度／PDF 質問回答（1月29日）(PDF:81KB) 業務委託／平成26年度／平成27年度／PDF 質問回答（3月5日）(PDF:63KB) 物品／平成26年度／平成27年度／PDF 質問回答（3月12日）(PDF:55KB) ※質問回答については、入札書等を提[illegible]に必ず確認してください。 クリックしてください ※　審査終了後、落札者には直接電話にて連絡します。

流れは以上となります。
次ページより、公告文が表示されますので引き続きご確認ください。

明　　契　　第　　550　　号
平成27年(2015年)6月2日

明 石 市 長　　泉　房穂
(公印省略　財務部契約課)

制限付一般競争入札の実施について

制限付一般競争入札(郵便方式)を実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6及び明石市契約規則（平成5年規則第10号）第5条の規定に基づき、下記のとおり公告する。

記

1　対象物品
（1）物 品 番 号　　27R1001
（2）物　　品　　名　　高規格救急自動車（高度救命処置用資機材等含む）
（3）納 入 場 所　　明石市消防本部（明石市藤江924番地の8）
（4）物 品 概 要　　高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材等　1台
（5）納　　期　　限　　平成27年11月30日

2　入札参加要件(参加者は、次のすべての要件に該当する者)
（1）明石市入札参加資格者名簿(物品・サービス)の物品の製造・売買の部に、契約の種類が　車両　で登録されていること。
（2）地方自治法施行令第167条の4第1項の規定に該当しないこと。
（3）明石市契約規則第3条の規定に該当しないこと。
（4）会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと。
ただし、更生手続開始の決定又は再生計画認可の決定が参加申込期日以前になされている場合はこの限りでない。
（5）明石市の指名停止期間中でないこと。なお、公告日から開札日までに指名停止措置を受けた場合は、参加資格を失うものとする。
（6）公告日において納期限が到来している明石市税を開札日の前日までに完納していること。
（7）仕様書等の内容を熟知し、内容等を十分に理解した上で入札に参加できること。
（特に、取付品、付属品等について薬事法による高度管理医療機器の販売業許可が必要とされるものがあるので、当該許可等を有していること。）

3　仕様書についての質問及び回答
（1）仕様書等に関して質問しようとする者は、下記期間内にファクシミリ(078-918-5153)により財務部契約課へ質問書(指定様式)を提出してください。
平成27年6月2日　から　平成27年6月9日　午後1時　まで
（2）質問に対する回答
平成27年6月11日　午後1時　から明石市ホームページ（入札コーナー）において公表します。

4　入札参加申込み
（1）参加を希望する者は、次に掲げる書類を角２封筒等のＡ４サイズが折らずに入るものに封入し、封筒の表面に宛名シール（指定様式）を貼り付けて郵送してください。
ア 制限付一般競争入札参加申請書（指定様式）
イ 入札書（指定様式）
※様式は変更になる場合がありますので、明石市ホームページ（入札コーナー）「提出書類等様式」より最新のものをご利用ください。
（2）封筒の提出については、持参は認めません。必ず、下記により書留等（簡易書留も可）の郵便局が配達し、明石市が受領した事実の証明が可能な方法にて郵送してください。
ア　平成27年6月11日　午後1時　に、明石市ホームページ（入札コーナー）に設計図書等に対する質問及び回答を掲載しますので、必ずこれを確認の後、郵送してください。
イ 提出期限は、　平成27年6月17日　（契約課必着）です。
（3）入札に参加を希望する者は、郵便物提出日中に、財務部契約課へ制限付一般競争入札参加確認書（指定様式）をファクシミリ(078-918-5153)により提出してください。

5　開札日時及び場所
（1）　日　時　　平成27年6月18日　　午後3時05分　（予定）　※開札状況により前後します。

（2）　場　所　804会議室

6　入札保証金
　免除

7　契約保証金
　契約金額の10分の1以上を納付すること。ただし、明石市契約規則第25条に該当する場合は免除等する場合がある。

8　消費税の取扱い
　入札金額は、契約希望金額の108分の100で記載してください。（税抜で記載）
　契約締結に際しては、落札金額に８％を加算した額で契約を行います。
　なお、１円未満の端数は、この金額において切り捨てます。

9　予定価格(税抜)
　27,777,777　円
　※予定価格を超える金額で入札を行った場合は、指名停止基準に基づき措置します。

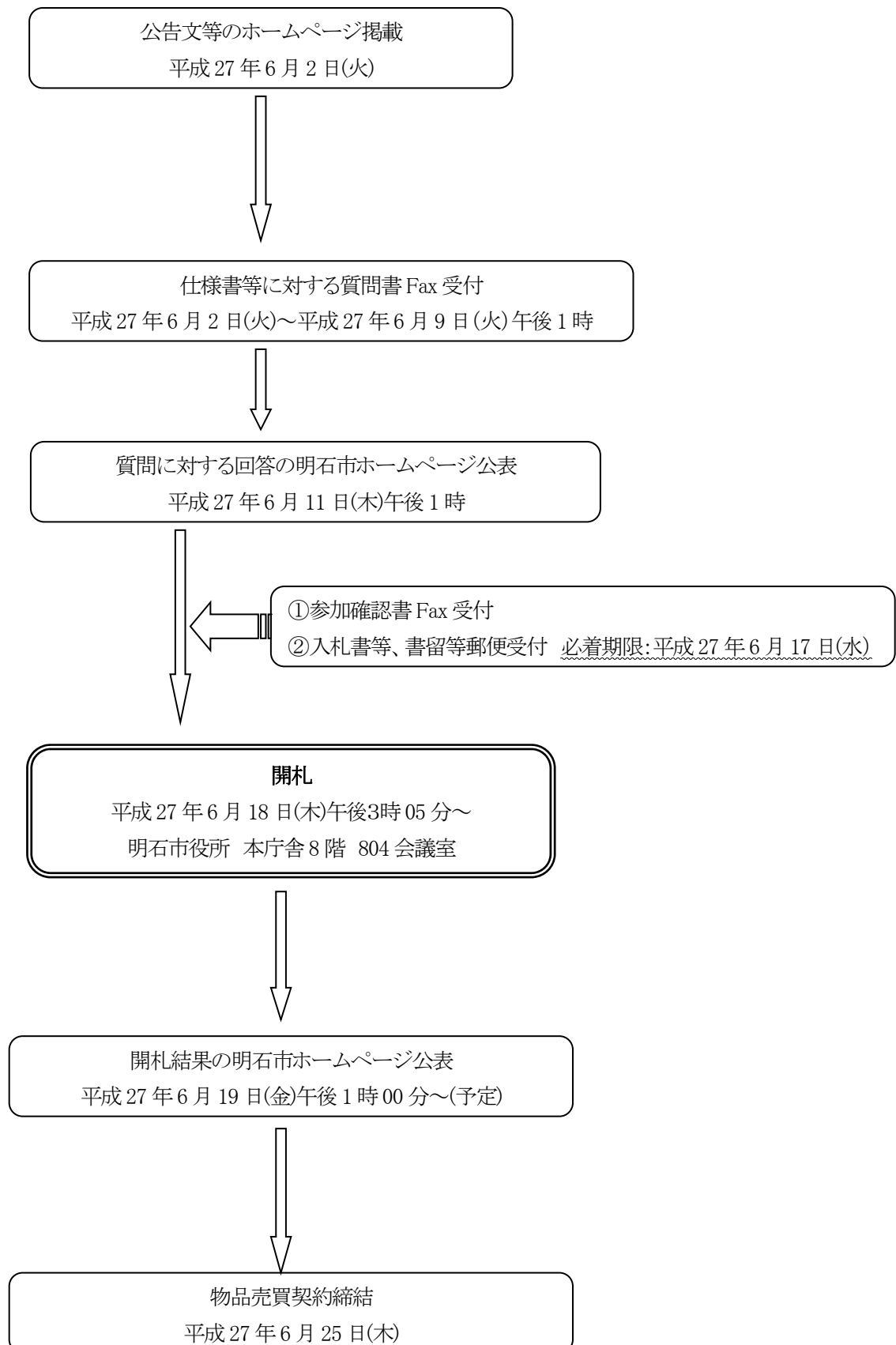
10　契約条項等を示す場所
　明石市契約規則、明石市物品売買契約約款、明石市製造請負契約約款、応募案内、入札のしおり等については、財務部契約課及び明石市ホームページ（入札コーナー）において閲覧することができます。

11　入札に関する条件
（1）入札書が所定の日時までに到着していること。
（2）入札者が同一事項について２通以上した入札でないこと。
（3）入札者の記名押印があり、入札内容が明確であること。
（4）入札金額が明確であること及び入札金額が訂正されてないこと。
（5）談合その他の不正行為によって行われたと認められる入札でないこと。

12　無効とする入札
（1）入札に参加する者としての必要な資格のない者の行った入札
（2）虚偽の申請により資格を得た者の行った入札
（3）入札に関する条件に違反した入札

13　資格審査及び落札決定について
（1）開札場所においては、一旦全件保留とし、参加要件について事後審査を行います。
（2）資格審査については、最低価格入札者から順次行い、審査の結果、参加要件を満たしていることが確認できた時点で落札決定を行います。
（3）入札結果は、明石市ホームページ（入札コーナー）にて掲載します。

14　その他
（1）明石市法令遵守の推進等に関する条例（平成22年条例第4号）に定める不当要求行為等を行った場合においては、明石市入札参加者等指名停止基準により措置されます。
（2）この物品の入札に参加を希望する方は、事前に必ず明石市ホームページ（入札コーナー）掲載の業者登録一覧表で業者コード等を確認した上で、申し込んでください。
（3）提出書類等に不備がある場合は無効となるので、この物品の入札に参加を希望する方は、事前に必ず明石市ホームページ（入札コーナー）掲載の「制限付一般競争入札共通の注意事項」及び「制限付一般競争入札の応募案内（物品 郵便方式）」を確認した上で、申し込んでください。
（4）入札参加の際に提出を必要とする書類等において、虚偽の記載等の不正な行為が判明した場合には、明石市入札参加者等指名停止基準により措置されます。
（5）最低価格入札者であっても、資格審査において必ずしも落札者とならない場合があります。
　この場合において、入札等に要したすべての費用について、明石市に請求することはできず、入札参加者の負担となりますのでご注意ください。

制限付一般競争入札の事務の流れ

○制限付一般競争入札等におけるＱ＆Ａについて

入札参加希望者は、必ず事前に明石市役所ホームページの「入札コーナー」に掲載している制限付一般競争入札の「共通の注意事項」、「応募案内」、「Ｑ＆Ａ」の内容をご確認ください。（随時更新を行っておりますので、最新のものをご確認ください。）

○同額応札（くじ引きの執行）があった場合の取扱いについて

平成２０年１月３１日の開札分より、郵便方式において同価の入札があった場合のくじの執行方法を下記のとおり変更しています。

くじの対象となった同価の入札をした者の資格審査を、封筒に同封された提出書類を含めて、くじを執行する前に行い、入札参加要件を満たすと決定した「有効な同価の入札者」を対象にくじを執行します。

くじの執行についての電話連絡を、①「有効な同価の入札者」に対しては、くじの執行日時、②「無効な同価の入札者」に対しては、入札が無効となった理由（くじに参加できない理由）及び入札結果に無効の理由が表記されることを伝えます。

「有効な同価の入札者」によるくじの執行に際しては、代表者あるいは代表者からの委任状を持った代理人の出席が必要となります。なお、指定した日時に代表者等が出席できない場合は、当該入札事務に関係のない市職員が代理人となりますので、ご留意ください。（くじの辞退はできません。）

○明石市税の納税状況の確認について

納税状況の確認は　税務室納税課　TEL(078)918-5016 までお願いします。

※その他、公告文記載内容を充分にご確認ください。

物 品 仕 様 書

品　名	高規格救急自動車・高度救命処置用資機材等	数　量	一式（１台）
発注課	消防本部　警防課	連絡先	（０７８）９１８－５２７１
納品場所	明石市藤江 924-8　消防本部	納　期	平成２７年１１月３０日（ 月 ）
規　　格	別紙　仕様書のとおり		

メーカー等の指定がある場合記入すること。

	メーカー	型　　番	色	その他
①				
②				
③				
④				
⑤				

①～⑤から選択して見積書を提出してください。

引取物品の有無	■　あり　　内容（仕様書のとおり）　数量（　　　　　） □　なし
その他特記事項	

平成２７年度

高規格救急自動車

・

高度救命処置用資機材仕様書

明石市消防本部

高規格救急自動車及び高度救命処置用資機材等仕様書

明石市消防本部

【高規格救急自動車仕様関係】

第１　総則

１　この仕様書は、明石市消防本部（以下「当消防本部」という。）が平成 27 年度に発注する高規格救急自動車（以下「車両」という。）の規格、艤装、附属品、検査等について必要な事項を定める。

２　車両は、本仕様書のほか、国が行う補助の対象となる緊急消防援助隊の施設の基準額（平成 16 年総務省告示第 281 号。以下「援助隊基準額告示」という。）及び緊急消防援助隊設備整備費補助金交付要綱（平成 18 年 4 月 1 日消防消第 49 号。以下「要綱」という。）に規定する災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材の規格に適合しなければならない。

３　車体本体、艤装材料、装備品、積載品等は、当消防本部が支給するものを除き、全て新規製品でなければならない。

４　受注者は、契約締結後、当消防本部と製作に関する詳細な協議を行い、その結果に基づき、次に掲げる図書等を契約後に A4 ファイル綴にして提出し、承認を受けたのち製作に着手しなければならない。

　ただし、契約金額明細書は、契約後速やかに提出するものとする。

⑴　製作承認図　３部（１部は承認後返却する。）
⑵　製作工程表　２部
⑶　契約金額明細書　１部
⑷　資機材の製造メーカー及び形式一覧表　２部
⑸　その他当消防本部が指示するもの

５　受注者は、車両の積載品として購入する高度救命処置用資機材等の取付装置及び取付けに関して不備のないようにしなければならない。

６　車両運用端末装置については、当消防本部が指定する業者が作業を行う。よって受注者は、アンテナ及び GPS 等を含めた配線等を当消防本部が指定する業者の指示に基づき行うこと。

７　この仕様書に記載する事項の解釈は、全て当消防本部の解釈によるものとする。疑義及び細部については当消防本部に連絡のうえ、承認又は指示を受けなければならない。

８　車両に装備する資機材等は、本仕様書記載のもの又はこれと同等以上のものとする。

９　検査

⑴　中間検査

　受注者は、検査予定日の 20 日前までに検査申請書を提出し、施工の場所において当消防本部検査員の検査を受けなければならない。

⑵　完成検査

　検査は、納入日約１週間前に当消防本部の指定する場所において行う。

　受注者は、納入期限までに補修、調整ができるよう余裕をもって検査日を設定し、

当消防本部へ連絡すること。

⑶　中間検査、完成検査及び納入検収は、本仕様書、製作承認図及び要綱に基づき行うものとする。

⑷　上記のほか、製作途中において確認又は検査を実施することがある。

10　登録手続き

登録時に必要な自動車損害賠償責任保険証明書は、受注者が用意するものとし、自動車リサイクル料と合わせた費用を別途請求するものとする。

また、自動車重量税印紙は、登録予定日の３週間前に当消防本部警防課に「重量税申込書」を提出し、後日、当消防本部において交付を受けるものとする。ただし、自動車損害賠償責任保険料及び自動車リサイクル料を除く登録に係るその他一切の諸経費については契約金額に含むものとする。

11　受注者は、納入時に次に掲げる図書等を提出しなければならない。

⑴　責任保証書（車両・資機材等）　１部

⑵　車両取扱説明書　１部

⑶　各種装備品の取扱説明書　１部

⑷　納品のトラブル時の連絡先（住所、事業所名、電話等）　各１部

⑸　その他当消防本部が指示するもの

12　受注者又は修理関係業者は、故障等発生した場合、迅速な修理対応をするため、連絡先、緊急連絡先、連絡方法等を定めて、文書として納入時に提出すること。

13　購入台数、納期、納入場所及び支払い

⑴　購入台数　１台

⑵　納　期　平成２７年１１月３０日(月)

⑶　納入場所　明石市藤江９２４番地の８　明石市消防本部

⑷　発注課　明石市消防本部　警防課　消防係　装備・機械担当

⑸　連絡先　TEL　078-918-5271

⑹　支払い　車両納入後

第２　補則

１　完成車両の保証期間は、メーカー所定の期間とする。

ただし、保証期間以後であっても設計・施工不良により不都合が生じた場合は無償で部品の取替え、修理を行うこと。

２　車両納入後、装備品を含むすべてについて、十分な取扱説明等を行うこと。

３　酸素ボンベ（予備ボンベを含む。）は、納入日前６ヶ月以内の製造品とし、容器使用者登録番号「Ｍ０２０」を打刻し、空ボンベで納入すること。

４　車両運用端末装置及び車載型無線装置の積み替えに関する費用は、当消防本部が負担する。

５　車両運用端末装置及び車載型無線装置の積み替えに関する当消防本部、受注者及び当消防本部が指定する業者との打ち合わせに関する費用は、受注者が支払うこと。

６　旧車両１台を廃棄処分すること。

⑴　旧車両の末梢登録は、受注者の負担と責任において処理すること。

⑵　末梢登録完了後､速やかに当該末梢登録証明書の原本を当消防本部へ提出すること。

⑶　旧車両の車体に表示してある名称等を消去し、引渡後において明石市に一切迷惑の及ばないように処理すること。名称等消去後又はスクラップ後の写真を当消防本部に提出すること。

⑷　旧車両及び自動車検査証の有効期限

神戸８００せ５０４６　　　平成２９年３月１０日

第３　要綱に定める主たる仕様

１　車両は、次に掲げるものであること。

⑴　道路運送車両の保安基準（昭和 26 年運輸省令第 67 号）に定める緊急自動車の基準に適合するとともに、救急業務実施基準（昭和 39 年 3 月 3 日付け自消甲教発第 6 号通知。以下「実施基準」という。）第 9 条に定める要件に適合するものであること。

⑵　四輪駆動であること。

⑶　車体は、全有蓋で密閉式構造のものであること。

⑷　車内の照明は、傷病者の症状及び救急隊員の業務の遂行に支障のない照度を有するものであること。

⑸　車体後部は、ストレッチャーによる搬入が容易に行われる構造のものであること。

⑹　傷病者を収容する部分の規格は、次のものであること。

ベッドの両側の空間、ベッド頭部側の座席とベッドの間の空間及び室内高は、実施基準第 13 条に定める資機材を用いた業務の遂行に支障のないものであること。

⑺　資機材の機能を損なうことなく安全かつ確実に積載できるものであること。

⑻　資機材に必要な電気容量を確保できるものであるとし、正弦波 300W インバーターを取付けるとともに、資機材に必要な形態で出力できるよう患者室に適宜電源コンセントを必要数設けること。

形式・設置場所は別途指示する。

コンセントは外部電力⇔インバーター自動切換え共用電源とする。

⑼　緩衝装置は、資機材を用いた業務の遂行にあたり十分な性能を有すること。

⑽　十分な冷暖房機能を有すること。

⑾　サイレンは、「救急自動車に備えるサイレンの音色の変更について」【昭和 45 年 6 月 10 日付け消防防第 337 号通知】の「救急自動車に備える電子サイレンの概要」に適合するものであること。

⑿　仰臥位の傷病者の体位変換が可能な機能を有すること。

⒀　ストレッチャー積載架台は次の機能を有するものであること。

ア　加速度等により生じる揺れを十分に吸収できるものであること。

イ　左右にスライドできるものであること。

ウ　ストレッチャー出入時緩衝する可能性のある部位には補強枠（ステンレス製）を取り付けるものとする。（防振ベッドの足側両角部分等）

⒁　ベッドの頭部側に座席を有するものであること。

⒂　車載型無線装置は、無線機本体及び空中線共用器は当消防本部が用意し、アンテナ、送受話器、配線、その他の物については新品を使用し、受注者が行う。

詳細については、別紙１「救急自動車更新に伴う無線機及び車両運用端末装置等積替え仕様書」及び打合せによること。

⒃　車両運用端末装置を当消防本部が指定する業者が移設するため、補強を含む台座を取付け、アンテナを含めた配線をすること。
　詳細については、別紙１「救急自動車更新に伴う無線機及び車両運用端末装置等積替え仕様書」及び打合せによること。
⒄　取付品及び附属品は次に掲げるものであること。
　詳細は、別紙２によるものとする。
ア　メインストレッチャー　１台
イ　サブストレッチャー（スクープエクセルに変える）　１台
ウ　電子サイレン　１式
エ　全ＬＥＤ式大型散光式赤色警光灯　１式
オ　酸素呼吸器　１式
カ　人工呼吸器　１式
キ　吸引器　１式
ク　定置型吸引器　１式
ケ　消火器　１本
⒅　軽微な変更として備えることができる取付品及び附属品は次に掲げるものであること。
ア　フォグランプ　１式
イ　モーターサイレン　１式
ウ　ＧＰＳナビゲーションシステム　１式
ウ　隊員席をハイバックシートにすること。　１式
エ　患者室にバックボードと固定装置を取付けること。　１式
オ　スタッドレスタイヤ（標準ホイール付）及び軽合金ワンタッチ
　　または、ゴム製のタイヤチェーン　１式

２　高度救命処置用資機材は、次に掲げる資機材をもって構成するものとする。
　詳細は、別表１によるものとする。
⑴　気道確保用資機材（気管挿管用を含む）　１式
⑵　自動体外式除細動器（二相波形式）　１式
⑶　輸液用資機材　１式
⑷　血中酸素飽和度測定器　１式
⑸　心電計(ライフスコープ４１０３）　１式
⑹　その他の資機材　１式
⑺　上記資機材設置等に必要な取付装置等　１式

３　車両に使用するシャシは、前記１に掲げる要件を満足し、かつ、高規格救急自動車の確認状況について(平成16年4月1日付け消防救第77号通知)に記載されたもののうち、次に掲げる構造、性能、装置等を有するものであること。
⑴　車体形状、構造は、セミボンネット型ワンボックスタイプ又はワンボックスタイプで衝突時の衝撃荷重を可能な限り吸収する構造を有し、室内床は前席と患者室が容易に移動できるようウォークスルー構造のものであること。
⑵　駆動方式は、四輪駆動方式であること。

⑶　エンジン及びシャシは、次に掲げるものであること。
ア　エンジン
(ｱ)　水冷４気筒ガソリンエンジン以上
(ｲ)　総排気量　２，７００㏄クラス以上
イ　車両寸法（完成車の公表数値）
(ｱ)　全長　５，８００㎜以下
(ｲ)　全幅　１，８００㎜以上、２，０００㎜以下
(ｳ)　全高　２，６００㎜以下
(ｴ)　ホイルベース　３，１００㎜以上、３，４００㎜以下
(ｵ)　車両総重量　３，３００㎏以下
(ｶ)　乗車定員　７名以上
ウ　室内寸法
(ｱ)　室内長　３，２００㎜以上
(ｲ)　室内幅　１，６６０㎜以上
(ｳ)　室内高　１，８５０㎜以上
(ｴ)　床面地上高　６２０㎜以下
エ　最小回転半径　６．４ｍ以下
⑷　メカニズム
ア　電子制御式４速オートマチック
イ　パワーステアリング
ウ　チルトステアリング
エ　ＳＲＳエアバック
オ　ワンタッチ式パワーウインド
カ　四輪ＡＢＳ
⑸　車両電源装置
ア　オルタネーターは、１４０Ａ以上の発電力を備えていること。
イ　バッテリーは、１２０ＡＨ－２０時間率、９６ＡＨ－５時間率以上の電気容量を備えていること。
⑹　その他の装備品
ア　スペアタイヤ（ホイール付）　１本
イ　標準工具及びトルクレンチ　１本
ウ　当該車両専用ジャッキ　１式
エ　車輪止（車庫用）　１式
オ　エンジンキーは５本以上、リモコンは４個以上　１式
カ　フロアマット（助手席踏みスイッチ付き用）　１式
キ　三角停止版　１個
ク　その他標準装備品　１式

第４　車両等艤装の仕様
１　取付品、附属品等

救急車専用装備、室内装備として、次の取付品、附属品等が装備されていること。
詳細は、別紙２及び別表１によるものとする。
なお、下記仕様に合う装備等が無い場合は、別途協議すること。
⑴　外観等
ア　フロントパネル中央に消防マークを取付けること。
イ　フロントバンパーに赤色散光灯スイッチと連動するＬＥＤ点滅灯を左右２個取付けること。
ウ　車体前後の上部、大型散光式警光灯は、球切れ防止、省電力化、騒音防止の対策として発光部を全て高輝度ＬＥＤ式とすること。
エ　左右及び後方からの視認性を向上させるため、ＬＥＤ赤色灯を増設すること。
設置位置は別途協議。
オ　バックドア開放時に赤色灯と連動するＬＥＤ点滅灯等のＬＥＤ停止表示灯をバックドア下部と内側両側面、及び室内に、1 個（入切スイッチ付）を取付けること。
設置位置は別途協議。
カ　左右フロントドアにサイドバイザー及び左側に補助ミラーを取付けること。
キ　車体左側フロントドア後方上部に旗立てを取付けること。
（アルミ製ポール及び旗付き。詳細は別途協議。）
ク　レスキューセット（600 ㎜バール・万能斧・シートベルトカッター・ガラスカッター・ボルトカッター）を取付けること。
ケ　車体後輪前側にスモールランプと連動する路肩灯を入切スイッチ付きで取付けること。
コ　フロントアンダーミラーを取付けること。
サ　スライドドア上方ルーフサイド左右に、方向指示器と連動するフラッシャーランプを取付けること。
シ　バックアイカメラ(ナビゲーションシステムに連動)を後部ドアに取付けること。
ス　リヤバンパー傷つき防止板（アルミ縞板製）を取付けること。
セ　リヤステップに滑り止め用のシートを取付けること。
ソ　外部電源入力コンセント（全自動バッテリー管理器併用）は、後部バンパーにマグネット式で取付けること。(10ｍケーブル付き）
タ　バッテリーは、容易に点検できる構造とすること。
チ　ヘッドライトは、高照度ヘッドライト又は、ディスチャージヘッドライトを取付けること。
⑵　運転席、隊長席装備
ア　助手席用インナーミラー取付けること。
イ　電流計、電圧計取付けること。
ウ　メモリー式ナビゲーションシステム(バックアイカメラに連動)を取付けること。
機種については、別途協議する。
エ　サイレン音切替えスイッチ増設すること。(助手席足踏式及び運転席右側付近)
オ　盗難防止装置を取付けること。
カ　左右フロントドアステップ及びサイドドアステップにアルミ縞板を取付けること。

キ　左右フロントドアシルに滑り止め板を貼ること。
ク　左サイドステップに滑り止め用のシートを取付けること。
ケ　車両運用端末装置取付対応ブラケット及び地図入れをウォークスルー部に取付けること。
コ　後退警報装置（音声アラーム・後退のみ）を入切スイッチ付きで取付けること。なお、スモールランプと連動させないこと。
サ　フロントガラス内側上部（運転席インナーミラー背部）にドライブレコーダー（映像記録装置）を取付けること。
シ　運転席の装備品は標準装備とし、救急装備関係及び各種スイッチ類はインパネ中央部に集中配置し、運転席及び助手席から操作が容易であること。なお、各スイッチには銘板を取付けること。
ス　車両及び艤装関係の電源については、エンジンキー（イグニッションで電源が ON）で連動する構造とし、キーを抜くことによりすべての電源が切れること。
　ただし、電源が必要な車両備品（イージークローザー等）を除く。
セ　助手席フロントピラーに、地図等が判読できるスポット式照明灯を取付けること。
ソ　外部電源入力中は、エンジンスターターができないようにすること。
タ　ヘルメット収納フックを取付けること。設置場所は別途指示する。
チ　サイレンアンプは、パトライト製 SAP－500RBVZ A-08（ハーモニックサウンド「立上り時 OFF」、フェードイン・アウト機能付き）ハンドマイク付き（または相当品）を設置し、運転席及び助手席から操作容易な箇所にサイレン音プッシュスイッチ及び音声メッセージ１ch、２ch スイッチ、助手席には足踏みスイッチを取付けること。
　また、運転席上部にフレキシブルマイクロホンを取付けること。
ツ　前席頭上天井に小型蛍光灯（スイッチ付）を取付けること。
テ　運転席及び助手席には、汚損防止のため厚手の透明ビニール張りとすること。
ト　運転席、助手席のどちらからでも取り出し可能な範囲でウォークスルーにあまり支障がないところに地図帳（Ａ３サイズ）、ファイル等の収容可能な収納庫を取付けること。

⑶　患者室内装備
ア　大型収納庫を患者室に設けること。又、大型封筒等が入る収納入も設置すること。設置位置は別途協議。
イ　右側に施錠装置付き収納庫１箇所を設置すること。
ウ　患者室隊員席左側上部付近に、マップランプを取付けること。
エ　右側面部に引出し式収納庫、開閉式扉収納庫及び患者回路（蛇管）等収納庫を取付けること。
　設置場所は別途指示する。
オ　天井にネットシェルフを取付けること。設置場所は別途指示する。
カ　患者室にＡ４サイズ以上の書類が入る収納庫を取付けること。
キ　バックボード及びスクープストレッチャーを容易に収納、取出しできる固定装置を取付けること。
ク　ホワイトボードを取付けること。

設置場所、枚数、大きさは別途指示する。
ケ　デジタル電波時計及び温湿度計を取付けること。
コ　輸液ビンフォルダーを右ルーフサイド及び天井アシストバーに取付けること。
サ　ウォール型アネロイド血圧計（タイコス）を取付けること。
シ　バックウインドガラス全面にくもりガラス貼付け。
ス　患者室右側に窓ガラスがある場合には、全面にくもりガラス貼付け。
セ　患者室左窓ガラス全面にくもりガラスを貼付け。
ソ　横向き２人掛シートにシートベルトを取付けること。
タ　Ｃ型バネ付フックを協議のうえ複数個取付けること。
チ　バックドア開口部左側に大型アシストグリップを取付けること。
ツ　患者室にウエルパス（1L）収納庫、ペーパータオルホルダー、ティッシュ/グローブボックス２連、ティッシュ/グローブボックス３連固定ベルト＋トレイ又は、これらと同等の設備を取付けること。
設置場所は別途指示する。
テ　車輪止めを取付け、又は、搭載すること。
ト　ウルトライトを取付けること。
ナ　アシストグリップを右前部及び右後壁部に取付けること。
ニ　定置型吸引器用吸引ポンプ PSP－80（WS－1400）を取付けること。
ヌ　アルミ製酸素ボンベ容器 9.4L×2 本を固定する台座等を取付けること。
ネ　加湿流量計オキシパック OX－FDX（ジュンロン３口・ヨークバルブ仕様）を右ルーフサイドに取付けること。
ノ　右側面部に人工呼吸器パラパックの固定装置を取付けること。
ハ　右側面部に解析機能付き多機能モニタ心電計等の固定金具を取付けること。
ヒ　右側面部に DC12V を３口及びＡＣ100V コンセント６口以上を取付けること。
フ　引出し後部の縦面に AC100V コンセント２口を取付けること。
ヘ　車庫待機中には、自動的にバッテリーを最良の状態に保つ機器を設置すること。
ホ　車両内 AC100V コンセントで、運行中はインバーターからの電源供給、車庫待機中は外部 AC100V 電源供給を自動で切換えができるようにすること。
また、外部電源供給中は携帯電話用ＤＣコンセント及び室内蛍光灯への電源供給をすること。
マ　患者室全席の椅子に汚損防止のため厚手の透明ビニール張りとすること。
ミ　小型ゴミ箱を患者室に設置すること。
ム　車両運用端末装置本体装置をラック又はスペースに設置すること。
メ　手洗い装置設置場所は、収納庫に変更すること。
モ　スライドドア部分ステップの照明はカバーを付ける等破損しない工夫を施すこと。
ヤ　患者室内の照明設備は、業務の遂行に支障のない照度を確保するものとして天井部に蛍光灯を前後左右に４灯、患者灯を２灯、及び、バックドアスポットランプ１灯を設置すること。
⑷　通信用装備
ア　アナログ無線用アンテナを設置するほか、デジタル無線用アンテナ２本をルーフ

中央部前後に増設すること。

　また、取付けをする際に点検口を2箇所増設し、同軸ケーブル5D2Vを敷設しておくこと。

イ　無線機取付用スペースをグローブBOX内等、容易に操作ができる位置に取付けること。

ウ　患者室内に無線用送受話器取付用プレートと6芯シードル線を通線しておくこと。設置位置は別途協議。

エ　無線用スピーカーを患者室に取付けること。（入切スイッチ付き。）

オ　車載型無線装置及び車両運用端末装置が取付けられるよう配線及び台座を設置すること。

カ　車両運用端末装置本体装置をラック又はスペースに取付けること。設置位置は別途協議。

キ　車両運用端末装置本体と患者室内の車両運用端末装置操作スイッチの配線間に空配管を設け疑似線を入れ患者室内前方左上部スピーカーの配線と合流させ点検しやすい構造とする。

ク　患者室天井に車両運用端末装置用GPSアンテナ用点検口を必要に応じて設けること。

ケ　その他、車両運用端末装置に関する詳細は、別紙１「救急自動車更新に伴う無線機及び車両運用端末装置等積替え仕様書」及び打合せによること。

コ　車両運用端末装置Dopa通信用（FOMA）アンテナ１本及びGPSアンテナ１本を取付けること。

サ　無線雑音防止用のアースボンディングを取付けること。

シ　その他、車載型無線装置に関する詳細は、別紙１「救急自動車更新に伴う無線機及び車両運用端末装置等積替え仕様書」及び打合せによること。

⑸　その他の資機材

別紙２及び別表１のとおり。

２　塗装及び記入文字

⑴　車体の塗装は、白色とし、車体全周囲に赤帯（７㎝幅基準）を入れること。

⑵　記入文字は、前部及び後部に赤色丸ゴシック体で「消防救急車」、左右両側面に青色丸ゴシック体で「明石市消防署」を記入すること。

⑶　両ルーフサイドの下部と両サイドウィンドウとの間に高輝度マイクロプリズム反射素材「リフレクサイトＡＰ1000」を使用し、青色で明石市消防章及び青色で「ＡＫＡＳＨＩ」（参考図　参照）を記入すること。

⑷　運転席及び助手席側扉に高輝度マイクロプリズム反射素材「リフレクサイトＡＰ1000」を使用し、スターオブライフ（参考図　参照）を記入すること。

⑸　左右両側面に高輝度マイクロプリズム反射素材「リフレクサイトＡＰ1000」を使用し、心電図波形（参考図　参照）を記入すること。

⑹　車体上部後方に青色丸ゴシック体で対空標示「明石救急」を記入すること。（できる限り大きく記載すること。）

⑺　車体後部扉に赤色丸ゴシック体で「救急車の適正利用を！」を記入すること。

なお、同文字体で「救急車の適正利用を！」のシールは３枚作成すること。
⑻　車体後部扉に指定の図柄を記入すること。（参考図　参照）
⑼　運転席及び助手席側扉と、車体後部扉の３面に赤色丸ゴシック体で「朝霧」を記入すること。
⑽　赤色丸ゴシック体で「明石」のシールを４枚作成すること。
⑾　字体の大きさ挿入図柄等は別途指示する。

【高度救命処置用資機材等仕様関係】

第１　総則

１　この仕様書は、明石市消防本部（以下「当消防本部」という。）が発注する高度救命処置用資機材及びその他の救急用資機材（以下「救急資機材」という。）について必要な事項を定める。

２　救急資機材は、本仕様書のほか、国が行う補助の対象となる緊急消防援助隊の施設の基準額（平成16年総務省告示第281号。以下「援助隊基準額告示」という。）及び緊急消防援助隊設備整備費補助金交付要綱（平成18年4月1日消防消第49号。以下「要綱」という。）に規定する災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材の規格に適合しなければならない。

３　本契約にあたっては本仕様書を了承し、疑義等は当消防本部係員に確認して十分熟知のうえ契約するものとする。契約後の本仕様書に記載する事項の解釈は、全て当消防本部の解釈によるものとする。

４　救急資機材は、本仕様書記載のもの又はそれ以上の性能、機能を有するものでなければならない。

５　受注者は、救急資機材納入に際し、同資機材の取付装置及び取付けに関して不備のないようにしなければならない。

６　受注者は、契約締結後、当消防本部と詳細な協議を行い、その結果に基づき、次に掲げる図書等を契約後にA4ファイル綴にして提出し､承認を受けたのち着手しなければならない。

　ただし、契約金額明細書は、契約後速やかに提出するもととする。

⑴　救急資機材の製造メーカー及び形式一覧表　　　　　　　　４部

⑵　契約金額明細書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２部

⑶　その他指示するもの

７　検査

⑴　納入時検査

　ア　検査は、当消防本部の指定する場所において行う。

　イ　検査による不備指摘事項は、完全整備ののち、再検査を受けること。

⑵　検査は、本仕様書により行う。

８　受注者は、納入時に次に掲げる図書等を提出しなければならない。

⑴　責任保証書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２部

⑵　取扱説明書　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２部

⑶　納品のトラブル時の連絡先（住所、事業所名、電話等）　各２部

⑷　その他指示するもの

９　納期、納入場所及び支払い

⑴　納　期　　　平成２７年１１月３０日(月)

⑵　納入場所　　明石市藤江９２４番地の８　明石市消防本部

⑶　発注課　　　明石市消防本部　警防課　消防係　装備・機械担当

⑷　連絡先　　　TEL　078-918-5271

⑸　支払い　　　車両納入後

第２　補則
１　救急資機材の保証期間は、メーカー所定の期間とする。ただし、保証期間以後であっても設計･施工不良により不都合が生じた場合は無償で部品の取替え､修理を行うこと。
２　当消防本部が指定する期日に、救急資機材の取扱説明等を行うこと。
３　酸素ボンベ（予備ボンベを含む｡）は、納入日前６ヶ月以内の製造品とし、容器使用者登録番号「Ｍ０２０」を打刻し、空ボンベで納入すること。

第３　高度救命処置用資機材及びその他の救急用資機材
１　高度救命処置用資機材は、次に掲げる資機材をもって構成するものとする。詳細は、別表１によるものとする。
⑴　気道確保用資機材一式
⑵　自動体外式除細動器（二相波形）ハートスタート最新型
※ イベントレビュー、ECG ビュアー等対応ソフト
⑶　輸液用資機材一式
⑷　血中酸素飽和度測定器
心電計
２　その他の救急用資機材は、上記以外の資機材をもって構成するものとする。
詳細は、別表１によるものとする。

別紙１

救急自動車更新に伴う無線機及び車両運用端末装置等積替え仕様書

明石市消防本部

１　総則

この仕様書は、明石市消防本部（以下「消防本部」という。）が実施する救急自動車から新規配置車両等への車両運用端末装置等の積替えについて定める。

２　積替え車両

⑴　神戸８００せ５０−４６号車（以下「あかし９９」という。）

⑵　神戸８００せ１４−５１号車（以下「あさぎり９９」という。）

⑶　新規救急自動車

３　積替え等の内訳及び内容

⑴　車載型無線装置

ア　車載型無線装置本体

イ　260MHｚ帯空中線共用機

ウ　150MHｚ帯空中線共用機

エ　送受話器（掛け金具含む）助手席内１式、後部座席１式

⑵　車両運用端末装置

ア　車両インタフェースユニット（取付金具含む）

イ　モニタユニット

ウ　メンテナンスユニット

エ　車両電池パック

４　調達機器内訳

⑴　車載型無線装置

ア	150MHｚ帯空中線（基台、同軸ケーブル含む）	１式
イ	260MHｚ帯空中線（ノンラジアル）	２式
ウ	車内用外部スピーカ	２式
エ	副制御器（セレコールボタン）（誤操作防止用カバー含む。）	２式
オ	後部座席スピーカＯＮ・ＯＦＦスイッチ	１式
カ	フレキシブルマイクロホン	２式

⑵　車両運用端末装置

ア	ＧＰＳアンテナ	１基
イ	ＦOMAルーフトップアンテナ	１基
ウ	無線ＬＡN子機アンテナ	１基
エ	モニタ画面反射防止保護フィルム	10式

５　積替えに関する事項

⑴　積替えについては、あかし９９の機材をあさぎり９９に積替え。あさぎり９９の機材を新規救急自動車に積替えを行うものとする。

　ただし、指令系システム、支援情報系システム等の設定変更により積替えが不要な場合は消防本部と協議したうえで変更を可能とする。この場合の費用は受注者が負担するものとする。

⑵　積替えについては、ナビゲーションシステムや放送用アンプ等他の機器と併設する場合は、業者間で取付け場所について調整を図ること。

⑶　機器の取付けにおいて、ステー等が必要である場合は受注者にて準備すること。なお、ステー等は切断に伴うバリによる負傷防止策を講じ、塗色すること。

⑷　機器は走行中の振動により、ぶれないよう堅牢に取り付けること。
また、ステーのみで完全に固定できない場合は、補助ステーを取付けること。

⑸　機器、ケーブル類及び電源等の配線は、車両運行上支障がないよう敷設するとともに、車体等の鋭利な部分と接触する箇所は緩衝物を用いて保護すること。

⑹　長いケーブル等は束ねて整理し固定処理を施すこと。

⑺　適宜ケーブルを束ねるとともにコルゲートチューブ等で被覆すること。

⑻　機器の取付けのため、車体に穴を開ける場合は、さび止めを施し防水処理を行うこと。

⑼　車両運用末装置周辺機器の取付けは、ビスでの固定とし、やむを得ずマジックテープ止めとする場合は、消防本部と調整する。

⑽　150MＨｚ帯空中線、260MＨｚ帯空中線、ＧＰＳアンテナ及びＦＯMAルーフトップアンテナはルーフに貫通設置もしくはステーでの取り付けとし、ボディアースが取れるようにしておくこと。また、各種ケーブルは内装の内側に通し、適宜内装に点検口を設けるとともに助手席後部で余長５ｍを取っておくこと。

⑾　ＡＣＣ電源ケーブル２本、イグニッションケーブル、車速信号ケーブル、バック信号ケーブル、バッテリ電源ケーブル 2 本を助手席後部まで配線し、端子盤を設置してケーブルはラベルを取り付けること。各種ケーブルは、端子盤手前で１ｍの余長を取っておくこと。

⑿　副制御器は、新規救急自動車及び新規あかし９９ともに助手席ダッシュボード付近並びに車両後部送受話器付近に設置するものとする。場所については消防本部と協議すること。

⒀　スピーカケーブルは、スピーカに配線し、助手席後部に５ｍの余長を持たせて配線しておくこと。

⒁　積替えに伴う作業については、運用している車両 2 台を出動不能とすることから、可能な限り短期間で新規あかし９９を運用できるように行うこと。

⒂　モニタ画面反射防止保護フィルムについては、積替えを行う 2 式に設置すると

ともに、予備８式を納入すること。

5　その他

⑴　契約締結後、速やかに消防本部及び設置業者と積替えについて現行車両の積載状況を確認のうえ調整を図ること。

　また、積替え中において変更を必要とする場合は、消防本部に連絡のうえ指示に従うこと。

⑵　積替え作業については、関係法令等を遵守すること。

⑶　この積替えに起因すると思われる故障･破損等があった場合は､速やかに修理し、その費用については受注者の負担とする。

⑷　積替え後に試験調整を実施することとし、機器の搬入は本契約に含めるものとする。

⑸　積替え後は、消防本部の検収を受けること。

⑹　積替えに伴い、高機能消防指令センターのデータ修正が必要な場合は、受注者の負担で修正を行うこと。

⑺　積替え作業完了時の車両の美観及び機器の操作性等が最善となるよう、車載型無線装置及び車両運用端末装置等について、設置業者と調整し、事前に設置作業の依頼や物品の送付等を受注者の負担で行うこと

6　納期

施工期限は平成２７年１１月３０日(月)とする。

7　担当

警防課　消防係　装備・機械担当

（電話　０７８－９１８-５２７１）

別表1

高度救命処置用資機材

1 気道確保用資機材一式

No.	品　　　名	規格・型式等	数量
1	LEDダイヤモンドファイバーライト喉頭鏡1セット 内訳：右記8品目の構成	マッキントシュブレードNo. 1 乳児用	1式
		マッキントシュブレードNo. 2 小児用	
		マッキントシュブレードNo. 3 大人用	
		マッキントシュブレードNo. 4 大人用	
		ミラーブレードNo. 1 新生児用	
		ミラーブレードNo. 2 乳児/小児用	
		ダイヤモンド喉頭鏡ハンドルスタンダード	
		喉頭鏡セット用ケース	

2 自動体外式除細動器（二相波形式）

No.	品　　　名	規格・型式等	数量
1	ハートスタートFR3 Pro		1式
2	FR3データカード		2
3	FR3用キャリングケース		2
4	FR3バッテリー	充電式	2
5	バッテリー充電器		1
6	小児用キー		1
7	3リード式ECGケーブル		2
8	除細動パッド 10ケ		5
9	FR3イベントレビュー	Vr.4.3	1

3 血中酸素飽和度測定器及び心電計

No.	品　　　名	規格・型式等	数量
1	ベットサイドモニター BSM－3562 内訳：右記8品目標準付属品	ベットサイドモニター BSM－3562	1式
		ライフメイト用CO2ｾﾝｻｰｷｯﾄ TG-920P P907	
		ｴｱｳｪｲｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ YG-111T R804 30入り	
		ﾈｲｻﾞﾙｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ YG-121T V922 30入り	
		ﾏﾙﾁﾌﾟﾛｰｸﾞ TL-220T P225G 1式	
		成人用（大）YP-714T S951E 3ケ	
		小児用ｶﾌ（標準）YP-711T S951	
		ﾊﾞｯﾃﾘｰﾊﾟｯｸ NKB-101 1式	
		ブルーセンサー P-00-S 15箱	
		記録紙 FQW50-3-100 6箱	
2	ECGケーブル	10電極 ホック型	3
3	フィンガーパルスオキシメーター オキシポケット		2
4	パルスオキシメータ スペクトロ2・30	パルスオキシメータ スペクトロ2・30	1
		指用オキシメーター・プローブ 成人用	3
		指用オキシメーター・プローブ 小人用	3
		保護グローブ赤色（スペクトロ2用）	2

4 その他の資機材

No.	品　　　名	規格・型式等	数量
1	ﾗｯｸｽﾌｧｰ酸素ﾎﾞﾝﾍﾞ9.4Lｱﾙﾐﾛﾚｯﾄﾊﾞﾙﾌﾞ （M020を刻印）		2
2	ﾗｯｸｽﾌｧｰ酸素ﾎﾞﾝﾍﾞ2.0Lｱﾙﾐﾛﾚｯﾄﾊﾞﾙﾌﾞ （M020を刻印）		4
3	減圧弁	LSP減圧弁 ヨーク型 プロテクタ付	2
4	ｱﾝﾌﾞ蘇生ﾊﾞｯｸ ﾏｰｸⅣ成人用マスク ﾘｻﾞｰﾊﾞﾊﾞｯｸ付		1
5	シリコーンカフ小児用№2透明ドーム		1
6	ｱﾝﾌﾞ蘇生ﾊﾞｯｸ ﾏｰｸⅣﾍﾞﾋﾞｰ用ﾏｽｸ・酸素ﾘｻﾞｰﾊﾞﾊﾞｯｸ付		1
7	ｲﾝﾊﾚｰﾀｰ2 T25301J 取り付けｱﾀﾞﾌﾟﾀ含む ｱﾝﾌﾞ		1
		接続アダプタ インハレーター2用	1
8	人工呼吸器ホース保持	KOM733-TN	1
9	カプノメーター	マシモ EMMA	1
10	EMMA 成人/小児 エアウェイアダプタ（単回使用）	25個/箱	1
11	ﾓﾃﾞﾙ2010ハイテックバックボード	ﾍｯﾄﾞｲﾓﾋﾞ、固定用ﾍﾞﾙﾄ、ﾍｯﾄﾞﾚｽﾄ含む	1
12	ﾓﾃﾞﾙ436-BG バックボードストラップ（3本一式）		1
13	小児用全身固定器具	ペディスリーブ（モデル677）	1
14	スティフネック	980010セレクト	10
15	スティフネック	980020小児セレクト	5
16	ファーノ KEDPRO		1

17	モデル65EXL　スクープエクセル	FW-1901-063	2
18	レッドダブル（スクープ用ヘッドイモビライザー）	WMR－624	2
19	ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗ一式 内訳：右記4品目	ｵﾘﾝﾊﾟｽ　TG-820（防水）　相当品 予備バッテリー　1個 メモリーカード　8GB 本革カメラケース	1式
20	小電力トランシーバー	KENWOOD　UBZ－BM20R　相当品	3
		マイクロホン	3
21	リモコン対応ボリューム付きスピーカーマイクロホン	SMC-34G	3
22	レイニーメガホン	防水タイプ　ウエストホルダー付	1式
23	防刃ベスト	NT－2H	3
24	エアーストレッチャープロ・ローバル	CYG-06T	1式
25	隊長バック	明石オリジナル	3
26	酸素バック	明石オリジナル	3
27	輸液セット専用バッグ	明石オリジナル	3
28	ベーシックウエストソフトバッグ　AK－350　ブルー	ES－1048－062	3
29	ウエストバッグ（外傷処置用バッグ）	ﾋｯﾌﾟﾊﾞｯｸﾊﾞｯｸﾞ　J－900　オレンジ	3
30	テルモ電子体温計　C206		1
31	携帯心電計	HCG－901	1

別紙２

高規格救急自動車

１　車両

No.	品　　　　名	規格・型式等	数量
1	高規格救急自動車	四輪駆動車	1台
2	インバーター	300W以上	1
3	リヤバンパープロテクター取付(アルミ縞板製)		1
	リヤステップにセーフティウォーク貼付		
	左サイドステップにセーフティウォーク貼付		
4	路肩灯取付	スイッチ付/スモールランプ連動型	1式
5	車載用車輪止め	車載用・車庫用	2式
6	レスキューツールセット5点取付		1式
7	バックドアガラスにくもりフィルム貼付	全面	1
8	患者室左窓ガラスにくもりフィルム貼付	全面	1
9	患者室右窓ガラスにくもりフィルム貼付	全面	1
10	サイドフラッシャーランプ取付		1式
11	誤発進防止装置取付		1
12	LED作業灯	ルーフ側面　大阪サイレン製LI－21　左右各2灯　相当品	1式
13	フロント消防マーク取付		1
14	ステンレス製旗立て取付	アルミ製ポール/旗付き	1
15	助手席用インナーミラー取付		1
16	助手席アウトサイドミラー＋サイドバイザー取付		1式
17	フロントドアステップにアルミ縞板取付（左右）		1式
18	フロントドアセフティウォーク　延長版(左右)		1式
19	左サイドステップにアルミ縞板取付	セーフティーウォーク 貼付	1式
20	キーレスエントリー＋キー追加	ワイヤレス式4本　計5本以上	1式
21	エンジンスターター・カット改造（警報付）		1

２　警告装置

No.	品　　　　名	規格・型式等	数量
1	大型散光式警光灯（前後）	発光部は全LED式	1式
2	フロント散光式警光灯内LED増設	パトライト製LP3（3灯）　相当品	1式
2	側面前左右　赤色LED式点滅灯	大阪サイレン製　LF－12D　相当品	1式
3	サイレンアンプ取付　　　パトライト製SAP-500RBVZ	ハーモニックサウンド、フェードイン・アウト機能付职	1
4	サイレン音助手席足踏みスイッチ取付		1式
	サイレン音プッシュスイッチ取付（ハンドル右）		
5	音声合成装置（バック/メインスイッチ付）取付	スモールスイッチと連動無型	1
6	フロント赤色LED式点滅灯	大阪サイレン製　LF－11D　相当品	1式
7	バックドア上部赤色LED式点滅灯	パトライト製LP3（2灯）　相当品	1式
8	赤色点滅灯LED式後方面取付(バックドア開放用)	ドア下部・側面・室内部	1式
9	フレキシブルマイクロホン＋取り付け	パトライト製FMU-12　相当品	1
10	音声メッセージ用スイッチ	1ch取付（メーター左）/ 2ch取付（メーター左）	1式
		1ch取付（中央パネル)/ 2ch取付（中央パネル）	1式

３　運転室内装備

No.	品　　　　名	規格・型式等	数量
1	電流計・電圧計取付		1式
2	ナビゲーションシステム(バックガイド付)		1式
3	小型蛍光灯取付		1
4	小型収納庫		1
5	地図入れをウォークスルー部に取付		1
6	ドア開放警告ブザー取付		1
7	ヘルメット3ケ収納用フック		1式

４　患者室収納庫・ネット

No.	品　　　　名	規格・型式等	数量
1	大型収納庫		1式
2	ルーフサイド収納庫（右前・施錠装置なし）取付		1
3	施錠装置付き収納庫（右後上部）取付		1
4	酸素マスク収納トレイ取付		1

5	スライド式扉タイプ収納庫取付		1式
6	引出し収納庫取付		1式
7	収納庫＋ウエルパス（1L）収納庫取付		1式
8	患者回路（蛇管）等収納庫取付		1
9	書類入れ用改造	A4サイズ縦収納可	1
10	大型封筒等収納庫取付/小型ゴミ箱		1式
11	ルーフネット/ネットシェルフ	設置可能な場所に取付	1式
12	ルーフサイド収納（左前/左後）＋マップランプ取付		1式
13	収納庫（AED汎用台収納庫）	右棚上	1
		ベルト（FR3用スリムキャリングケース用）	2
14	バックドア　乗降口LED照明	大阪サイレン製LIA－W1　相当品　2灯取付含	1式

5　その他・傷病者内装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	ホワイトボード取付	A4サイズ	1
2	ペーパータオルホルダー取付		1式
3	ティッシュ/グローブボックス2連取付/グローブボックス3連固定ベルト+トレイ取付		1式
4	アシストグリップ	右前/右後壁取付/バックドア開口部左大型取付	1式
5	横向き2人掛シートにシートベルト取付		1
6	C型バネ付フック	右側/右側後向き座席上部/運転席上部取付	1式
7	デジタル電波時計及び温湿度計取付		1式
8	患者室蛍光灯	調光機能付　4灯以上	1

6　搬送用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	メインストレッチャー（FERNO）　抗菌マットレス付属	4080　（パイプ部はカラー明示）	1
2	防振ベット用脱着式ヘッドパッド	サイドアーム	1
3	スクープストレッチャー65EXLとバックボードの固定装置取付		1
4	IVポール	モデル513-10	1

7　気道確保用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	定置型吸引器用　吸引ポンプPSP-80取付（吸引ビン別）		1
2	吸引ビンWS-1400 (95665-A0291)	チューブ付	1
3	吸引カテーテル保持パイプ＋C型フック取付		1
4	酸素ボンベ収納庫上レール取付		1
5	携帯用吸引器パワーミニックVL-60（本体）		1
6	携帯用吸引器パワーミニックVL-60用　付属品一式		1
7	携帯用吸引器パワーミニックVL-60固定装置取付　（引出上部）		1

8　酸素吸入装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	酸素ボンベ（アルミ9.4L×2本）を取付、固定する収納庫		1式
2	加湿流量計取付　ヨークバルブ仕様　減圧弁2個付	オキシパックOX-FDX(ジュンロン3口)	1式
3	救急搬送用人工呼吸器（パラパック）本体		1式
4	救急搬送用人工呼吸器（パラパック）定装置取付	モニター下部取付	1式

9　観察用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	ウォール型アネロイド血圧計（タイコス）固定装置取付		1
2	ウォール型アネロイド血圧計		1
3	ベットサイドモニター固定装置取付（低台座）		1

10　輸液用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	輸液ビンホルダー	右ルーフサイド/天井アシストバー取付	1式

11　電源用装備

No.	品　　名	規格・型式等	数量
1	DC12V出力コンセント取付（電話器用）　右側面部		1
2	AC100Vインバーター出力コンセント（2口）取付　引出し後部		1
3	外部入力用マグネット式コンセントをリヤバンパーに取付（右側　後方）	専用外部入力ケーブル10m×1本付	1
4	全自動電子バッテリー管理器	SA-12PX取付	1

5	AC100V電源自動切換改造(出力コンセントのみ)		1
6	DC12V源自動切換改造(携帯電話＋室内蛍光灯)		1
7	電源メタルコンセント(助手席・横向きシート後部)取付＋パトライトHL－12K		1式

12　通信用装備

No.	品　　　名	規格・型式等	数量
1	無線機取付一式	無線機本体、デジタル用アンテナ・共用器除く	1式
2	無線アンテナ2本増設改造		1式
3	無線子機用6芯線通線(左)＋子機取付用プレート取付		1式
4	患者室内無線モニター用スピーカー取付(入切スイッチ付き)		1
5	アースボンディング		1式
6	NTT携帯電話アンテナ1本取付(FOMA用)　GPSアンテナ	載せ替え	1式
7	フレキシブルマイクロホン		2式
8	AVMモニター端末　無線送受話器(1基)取付		1式
9	AVM本体装置収納庫取付		1
10	AVM用GPSアンテナ用点検口取付		1

13　その他

No.	品　　　名	規格・型式等	数量
1	スタッドレスタイヤ(一車両分ホイール付)/タイヤチェーン付		1式
2	シートビニール貼り一式	0.4㎜　透明ビニール	1式
3	トリアージタッグ	スタート方式　100部綴	5
4	楽々メッシュタイプ担架　(収納袋含む)		1
5	サブストレッチャー用枕(モデル107)厚さ5cmひも付き		1
6	モデル430P　レルトレイント(2ピース)　マルーン		2
7	蛇管	30cmコネクタ付　直径21mm	1
8	聴診器	リットマンクラシックⅡSE/ステソコープ小児用	各1
9	エレマーノ血圧計	AE－1013－012	2
10	モデル44レスキューシート		1
11	タイコス大型アネロイド血圧計ウォール型　ルアーロック付	小児用カフス付	1
12	冷温蔵庫	L510－SR02	1
		令温蔵庫用DCコンセント取付	1
13	自動膨張式救命浮環　ライフボールS		1
14	オートクレーブ	スーパークレーブ　AC－220	1
15	三角停止板		1
16	消火器		1
17	ライト	GENTOS　NEX－979R　ネクセラ979R	3
18	ライト取付け具		2
19	ゴーグル	3M　LEDライト付ゴーグル　ライトビジョン2　11476	3
20	緑色ベスト(明石消防使用の無線機2機とアクションカードが入るよう改良)		1
21	電気自動車用検電チェッカー		1
22	夜行ベスト　LED反射ベスト　　1隊名分	LLサイズ	3
23	救命胴衣　ライフガード　FN-60型　1隊名分		3
24	タイヤ交換用トルクレンチ(プレセットタイプ・トルクレンチ＆ソケット)		1
25	ディスチャージ式ヘッドランプ仕様		1式
26	ドライブ・レコーダー	WITNESSⅢ	1式
27	フロアマット(助手席:足踏S/W用カット付)		1式

参考図（イラストイメージ）

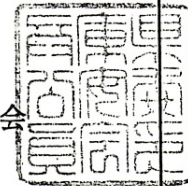
廃棄車両

様式第５号（第１条の３関係）

第　１５０－Ｃ－２　　号

緊急自動車届出確認証

平成２１年３月１６日

兵庫県公安委員会

使用の目的	救急用務遂行		
自動車登録番号又は車両番号	神戸８００せ５０４６	自動車の種類	普通自動車
車名	ニッサン	用途又は外形	救急車
車台番号	FPWGE50-003090	乗車定員	７　人
使用者 住所（所在地）	兵庫県明石市藤江９２４番地の８		
使用者 氏名〔名称及び代表者〕	明石市消防長		
使用の本拠の位置	兵庫県明石市藤江９２４番地の８		

［A券］預託証明書（リサイクル券）

≪車両欄≫

リサイクル券番号	0510-3134-9415
車台番号	FPWGE50-003090
車　　名	ニッサン

≪料金欄≫

シュレッダーダスト料金	¥14,250
エアバッグ類料金	¥2,480
フロン類料金	¥2,120
情報管理料金	¥230
預託金額合計	**¥19,080**

財団法人
自動車リサイクル促進センター
2009年 3月10日発行
事務処理番号：005-E430464<2 >

※本券（A券）は車両欄記載の車台番号の車両にのみ有効です。
※料金欄で「*****」と表示されている項目はリサイクル料金が預託されていない装備です。使用済自動車引渡し時に装備がある場合はリサイクル料金の追加預託が必要です。

<使用済自動車引渡時、引取業者切離し>

［B券］使用済自動車引取証明書

引取日：　　　年　　月　　日

リサイクル券番号（移動報告番号）	0510-3134-9415
車台番号	FPWGE50-003090
車　　名	ニッサン
預託金額	¥19,080（消費税込み）

<引渡者>
氏名・名称

<引取業者>
登録番号
氏名・名称　　　印
事業所名称
所在地
TEL.

※本券（B券）は使用済自動車の再資源化等に関する法律第９条の規定により、使用済自動車を引取った際に同法第８０条の規定に基づき当該使用済自動車の引取りを求めた者に交付する書面となります。

<受領証（C券）利用時切離し>

［C券］資金管理料金受領証

リサイクル券番号	0510-3134-9415
車台番号	FPWGE50-003090
車　　名	ニッサン

受領金額	¥380（消費税込み）

財団法人
自動車リサイクル促進センター
2009年 3月10日発行
事務処理番号：005-E430464<2 >

番号　00612　A

平成 27年 3月 11日　神戸運輸監理部長

自 動 車 検 査 証

自動車登録番号又は車両番号	登録年月日／交付年月日	初度登録年月	自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状
神戸　800　せ　5046	平成 21年 3月 10日	平成 21年 3月	普通	特種	自家用	救急車 [520]

車名	乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量
ニッサン [213]	7人	－kg	2840kg	3225kg

車台番号	長さ	幅	高さ	前前軸重	前後軸重	後前軸重	後後軸重
FPWGE50－003090	564cm	190cm	247cm	1280kg	－kg	－kg	1560kg

型式	原動機の型式	総排気量又は定格出力	燃料の種類	型式指定番号	類別区分番号
CBF－FPWGE50改	VQ35	3.49L	ガソリン		

項目	内容
所有者の氏名又は名称	明石市
所有者の住所	兵庫県明石市中崎１丁目５－１ [28502 0879]
使用者の氏名又は名称	＊＊＊
使用者の住所	＊＊＊
使用の本拠の位置	兵庫県明石市藤江９２４－８ [28502 0032]
有効期間の満了する日	平成 29年 3月 10日

備考

［神戸］，継続検査
自動車重量税額　￥３２，８００
使用車種規制（ＮＯｘ・ＰＭ）適合。この自動車の使用の本拠はＮＯｘ・ＰＭ対策地域内です。
［走行距離計表示値］１９４，１００ｋｍ（平成２７年３月１１日）
［旧走行距離計表示値］１３７，６００ｋｍ（平成２５年３月１１日）
平成１２年騒音規制車，近接排気騒音規制値　９７ｄＢ
この自動車は、使用者の事業により特種用途に該当
［受検種別］指定整備車
［検査時の点検整備実施状況］点検整備記録簿記載あり
［受検形態］指定整備工場

［改造内容］自湘南第１１５号　平成２０年９月４日　［１０００］
緩衝装置
以下余白

裏面もご覧下さい。